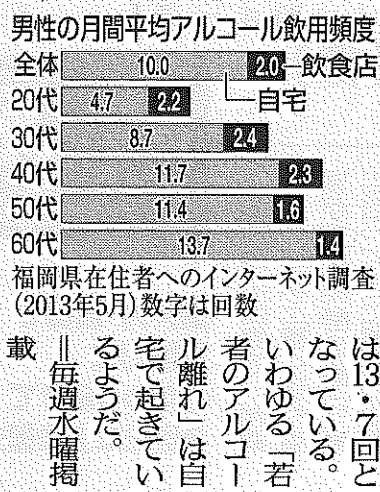


みるみる福岡 自宅での晩酌 20代で激減

若者のアルコール離れが言われて久しいが、実のところはどうなのか？

福岡県在住の20歳以上の男性のアルコール飲用頻度は月間平均12・0回だが、20代は6・9回だった。最も頻度の高い60代は15・1回であり、確かに若年層とアルコールの関係は希薄だ。

飲用場面について見ると、飲食店での飲用は20代の2・2回に対して60代は1・4回、自宅では20代の4・7回に対して60代は13・7回と



市場調査会社シーコムまとめ

は13・7回と
なっている。
いわゆる「若
者のアルコー
ル離れ」は自
宅で起きてい
るようだ。
|| 毎週水曜掲
載